(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-238957 (P2000-238957A)

(43)公開日 平成12年9月5日(2000.9.5)

Н

(51) Int.Cl.7

識別記号

FΙ

テーマコート*(参考)

B65H 35/07 // B43L 19/00

B65H 35/07 B43L 19/00 D 3F062

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 4 頁)

(21)出願番号

(22)出顧日

特顏平11-43020

平成11年2月22日(1999.2.22)

(71)出願人 000134589

株式会社トンポ鉛筆

東京都北区豊島6丁目10番12号

(72)発明者 增本 博昭

東京都北区豊島6丁目10番12号 株式会社

トンポ鉛筆内

Fターム(参考) 3F062 AA12 AB05 BA01 BA04 BB08

BC01 BC03 BC09 BD03 BE01

BE08 BF03 BF38

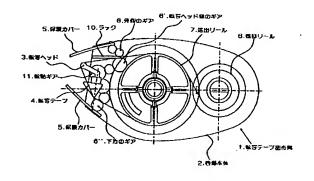
(54) 【発明の名称】 転写テープ塗布具

(57)【要約】

【課題】 簡単な構造で、転写ヘッドを保護し、転写テープが意図しない部分に接して転写剤が剥離するのを確実に防ぐものである。

【解決手段】 容器本体(2)先端側より突出して転動ギア(11)と一体化してなる転写ヘッド(3)を不使用時に容器本体内に収納するためのスライドボタン

- (9)を容器本体外に摺動自在に設けて、容器本体内に該スライドボタン(9)と一体的に取り付けられたラック(10)と、該ラック(10)と連動するギアを容器本体(2)内に特設し、転写ヘッド側のギア(6')を前記転動ギア(11)と連動し、同時に外側のギア
- (6)を容器本体内に摺動自在に取り付けられ上下に分割された保護カバー(5)内面の歯に連動させてなるものである。



【特許請求の範囲】

ć,

【請求項1】容器本体内に内装される送出リールに巻 回、保持されると共に、使用後は同様に容器本体に内装 される巻回リールに巻回、収納される転写テープを被転 写面等に対して押圧し、転写させる塗布具において、容 器本体先端側より突出して転動ギアと一体化してなる転 写ヘッドを不使用時に容器本体内に収納するためのスラ イドボタンを本体容器外に摺動自在に設けて、容器本体 内に該スライドボタンと一体的に取り付けられたラック と、該ラックと連動するギアを容器本体内に特設し、転 10 写ヘッド側のギアを前記転動ギアと連動し、同時に外側 のギアを容器本体内に摺動自在に取り付けられた保護カ バー内面の歯に連動させてなる転写テープ塗布具。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、容器本体内に内 装する転写テープを被転写面等に転写してなる転写テー プ塗布具の、特に転写テープを被転写面等に押圧し、転 写してなる転写ヘッドならびに転写ヘッド保護装置の構 造に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、この種の転写テープ途布具は、転 写ヘッドが剥き出しのものが一般的であり、不使用時に 塗膜が剥離したり、机上から落下して転写ヘッドを破損 して使用不能になったり、更にまた転写ヘッドに保持さ れる転写テープの塗膜に塵埃が付着して塗膜の転写作業 に支障をきたしたり、剥離した塗膜で他の物品を汚損す る虞があった。そこで近年になり、不使用時に意図しな い部分に接して転写塗膜が剥離されることの無いよう に、キャップ等からなる嵌め込み式の保護カバーやスラ イド式の保護カバーが装着されているものが市販されて いる。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従 来のものには、次のような問題点がある。キャップ等か らなる嵌め込み式の保護カバーでは、転写テープ塗布具 を使用する度に保護カバーの着脱作業を行わなければな らず、作業が面倒であるばかりでなく、保護カバーを紛 失する虞がある。

【0004】また、スライド式の保護カバーでは、不使 40 用時に保護カバーが容器本体内に収納され易く、転写へ ッドの保護の役をなさず、転写テープが意図しない部分 に接して塗膜が剥離し、次に使用するときに転写作業に 支障をきたす虞がある。

【0005】そこでこの考案は上記従来のものの有する 欠点を改良するものであり、簡単な構成により、転写へ ッドの保護及び不使用時に意図しない部分に接して塗膜 が剥離しないようにした転写テープ途布具である。

[0006]

【課題を解決するための手段】そのために、容器本体内 50

に内装される送出リールに巻回、保持されると共に、使 用後は同様に容器本体内に内装される巻回リールに巻 回、収納される転写テープを被転写面等に押圧し、転写 させる塗布具において、容器本体先端側より突出して転 動ギアと一体化してなる転写ヘッドを不使用時に容器本 体内に収納するためのスライドボタンを本体容器外に摺 動自在に設けて、容器本体内に該スライドボタンと一体 的に取り付けられたラックと、該ラックと連動するギア を容器本体内に特設し、転写ヘッド側のギアを前記転動 ギアと連動し、同時に外側のギアを容器本体内に摺動自 在に取り付けられた保護カバー内面の歯に連動させてな るものである。

2

[0007]

【発明の実施の形態】上記構成を具えるので、実施にあ たり、スライドボタンを前方に摺動させることにより、 スライドボタンと一体的なラックも前方へ移動し、それ に連動して転写ヘッド側のギアが回転し、該ギアと転動 ギアが連動して転動ギアが回転し、転写ヘッドが回動し て容器本体内に収納され、同時に外側のギアもラックと 20 連動して回転し、それと連動して保護カバーが前方にス ライドして転写ヘッドをさらに保護する。

[0008]

【実施例】この発明を図に示す実施例によりさらに説明 する。(1)は、この発明の実施例である転写テープ途 布具であり、この転写テープ塗布具(1)は転写テープ (4)を巻回、保持する送出リール(7)と共に、使用 後は同様に転写テープ(4)を巻回、収納する巻回リー ル(8)を内装してなる容器本体(2)と、容器本体 (2) 先端側より突出して転動ギア(11)と一体化し てなる転写ヘッド(3)を不使用時に容器本体内に収納 するためのスライドボタン(9)を容器本体外に摺動自 在に設けて、容器本体内に該スライドボタン(9)と一 体的に取り付けられたラック(10)と、該ラック(1 0)と連動するギアを容器本体(2)内に特設し、転写 ヘッド側のギア(6′)を前記転動ギア(11)と連動 し、同時に外側のギア(6)を容器本体内に摺動自在に 取り付けられ上下に分割された保護カバー(5)内面の 歯に連動させてなるものである。

【0009】そして、この転写ヘッド(3)は、スライ ドボタン(5)を前方へ移動させることによって、ラッ ク(10)も前方へ移動し、ラック(10)と連動する 容器本体(3)内の転写ヘッド側のギア(6')が回動 して、同時に転動ギア(11)が回動して転写ヘッド (3)が容器本体内に収納され、同時にラック(10) と連動する外側のギア(6)が回動して上方の保護カバ ー(5)が前方に摺動し、更に同時に転動ギアと連動す る下方のギア(6")が回動して下方の保護カバー (5)も前方に摺動して転写ヘッドを保護する。 【0010】次に、使用する際は、スライドボタン

(5)を後方へ移動させることにより、ラック(10)

も後方へ移動し、ラック(10)と連動する容器本体 (3)内の転写ヘッド側のギア(6)が回動して、同 時に転動ギア(11)が回動して転写ヘッド(3)が容 器本体先端より突出し、同時にラック(10)と連動す る外側のギア(6)が回動して上方の保護カバー(5) が後方に摺動し、更に同時に転動ギア(11)と連動し て下方のギア(6")が回動して下方の保護カバー

(5)も後方に摺動して容器本体内に収納されて使用可 能状態となる。

【0011】又、他の実施例として、図6から図7に示 10 具の正面図である。 すとおり、上下の保護カバー(5)を例えば筒状のよう に一体的な構造にした場合には、下方のギアは不要とな り、スライドボタン(5)の移動によりラック(10) と転写ヘッド側のギア(6))及び外側のギア(6)の 連動により、転写ヘッド(3)及び保護カバー(5)を 容器本体より出没させることができる。

[0012]

【発明の効果】以上のとおり、転写テープを保持し、さ らに、この転写テープを被転写面等に押圧し、密着させ て、転写を行う転写テープ塗布具において、転写ヘッド 20 と容器本体内にギアを組み込ませてなる簡単な構造によ って、転写ヘッドを保護し、転写テープが意図しない部 分に接して転写剤が剥離するのを防ぐことができる効果 を有するものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の実施例である転写テープ塗布具の正 面図である。

【図2】同じく転写テープ塗布具の内部構造を示す正面 図である。

【図3】同じく転写テープ塗布具を使用しない際の保護 カバー及び転写ヘッドの位置を示す正面図である。

【図4】同じく転写テープ塗布具を使用しない際の内部 構造を示す正面図である。

【図5】同じく転動ギアと一体化した転写ヘッドの斜視 図である。

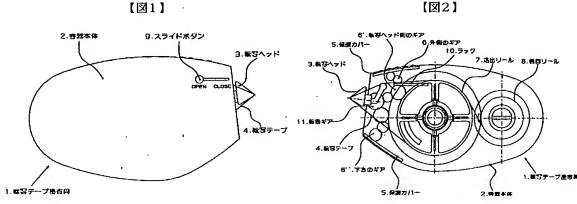
【図6】この発明における他の実施例の転写テープ塗布

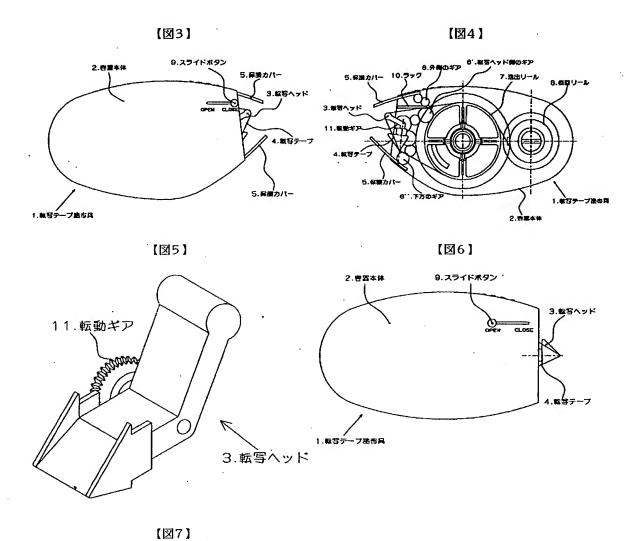
【図7】図6における転写テープ塗布具の内部構造を示 す正面図である。

【符号の説明】

- 1 転写テープ塗布具
- 容器本体 2
- 3 転写ヘッド
- 4 転写テープ
- 5 保護カバー
- 外側のギア 6
- 6' 転写ヘッド側のギア
 - 6" 下方のギア
 - 送出リール 7
 - 8 巻回リール
 - 9 スライドボタン
 - 10 ラック
 - 11 転動ギア

【図1】





6. 数写ヘッド側のギア 9. 数写ヘッド 11. 変数ギア

5.保護カバー